

おやじのちから

「おやじの会」勉強会 開催

テーマ 『危険ドラッグの現状と対策』
～ “おやじ” たちに知っておいてほしいこと～

「おやじの会」勉強会は、3月24日(火)午後6時30分～8時、京都市総合教育センターにて行われました。参加者は約60名で京都「おやじの会」連絡会、各学校園おやじの会、OK企業、地域諸団体、学校関係者等多くの方にご参加いただきました。

今回、ご講演いただいたのは、京都府警察本部刑事部組織犯罪対策第三課指導係の辻 健係長です。ご講演の後、出店を防ぐためにはどうすべきか、子どもに使わせないようにするためには、近所に出店してきたらどうするか等の三つの課題でワークショップを行いました。

講演内容で心に残ったことは、

◇危険ドラッグ

売る方も何が入っているか分からないし、使用するとどうなるかも分からない。

◇危険ドラッグ使用者

全国で推定40万人もいる。3年経つと、病魔に蝕まれどうなることか心配。

危険ドラッグ使用を防ぐ合言葉は、

『薬物乱用はだめ、絶対。愛する自分を大切に！』

★辻 健係長は、講演依頼があれば喜んでお引き受けするとのことでした。



↑京都「おやじの会」連絡会小倉誠一会長の挨拶



↑講演の様子



↑危険ドラッグ等の実物を前に熱く語られている辻健係長

「京都はぐくみ憲章の日」(2月5日)の啓発活動に協力



2月5日(木)午後5時、JR京都駅前広場にて、小雨が降り寒風が吹き荒ぶ中、京都はぐくみ憲章の啓発活動(啓発チラシ入りのカイロの配布)を行いました。京都「おやじの会」連絡会からは約10名が参加しました。そして午後6時前には、京都タワーが子どもたちの明るい未来をイメージしたオレンジ色にライトアップされました。

おやじの会連携・合同事業の紹介

平成26年度おやじの会連携・合同事業は3つの事業申請があり実施されました。そのうちの1つを紹介させていただきます。

今年度も近隣のおやじの会との連携・合同事業を支援しますので、積極的に実施をお考えください。

勸修・小野小学校2校交流会

実施日：3月15日（日） 場所：小野小学校

勸修小学校と小野小学校の6年生は、多くの子が勸修中学校に進学します。入学前に両校の6年生が多少でも面識があればその後の中学校生活がスムーズにスタートできるのではないかと考え、両小学校のおやじの会が実施されました。

両校の6年生が混ざり合って、7グループに分かれミッションをクリアしていくという内容です。工夫を凝らしたコーナーが設けられ、両校の子ども達は協力しながら各コーナーを回っていました。最後に「スープ餃子」をいただき、心と体が温まりました。両校で80名を超える子どもの参加がありました。



↑ 2校交流会の様子

《参考》 平成27年度の「おやじの会連携・合同事業について」の一部
(各学校には、4月8日に配信されています。)

- | | |
|--------|--|
| 1 趣 旨 | 各「おやじの会」活動の活性化のため、近隣学区等が連携しての事業を支援します。 |
| 2 事業基準 | ・2つ以上の「おやじの会」が参加する事業であること。(最大で行政区単位)
・おやじの会会員だけでなく、子どもも参加できる事業。または、子どもに関わるテーマの講演会やワークショップ・座談会であること。 |

《申請できる金額の上限》

「おやじの会」参加数	金額(上限)
2	¥50,000-
3~5	¥100,000-
6以上	¥150,000-

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもを共に育む京都市民憲章」を実践しましょう!



おやじのちから

全市「おやじの会」総会・情報交流会

6月29日(月)、からすま京都ホテルにて、平成27年度全市「おやじの会」総会・情報交流会を開催しました。

総会には90名を超すおやじの会・学校関係者の参加がありました。小倉会長から今年度の連絡会活動テーマ「見せましょう！おやじの背中」について発表がありました。

実践報告では、安朱小学校おやじの会から「霊源院庭園づくりに参加して」について報告がありました。

- ・霊源院さんの全面的なご協力のもと、24人の子どもが霊源院さんの庭作りにかかわることができました。子どもたちは、今までのお寺の庭のイメージを打ち破り、華やかな庭にしようと考え活動しました。
- ・おやじの会としては、この取組を通して地域の人との連携を強く感じ、今後も子どもの笑顔のためにがんばるとのことでした。

京都造形芸術大学名誉教授 水野 哲雄 氏を講師に招いた講演会では「こどもアートの可能性～こども芸術学科での活動から～」をテーマにご講演いただきました。その後、「すぐに使える！身近なものを使ってこどもと触れ合おう！」という題材でワークショップをしていただきました。

- ・今の子供に不足しているのは「すきま・ひま・なかま」の『さんま』これを地域の大人がどう補っていくのかというお話が心に残りました。
- ・ワークショップでは、グループ単位で紙タワーを作り高さ比べをしました。ある程度の高さになると崩れてしまい、崩れを防ぐためにどうすればよいのか考えている姿が印象的でした。幾つになっても競うというのは勝っても負けても楽しく燃えると感じました。



↑情報交流会の様子。行政区ごとに活動紹介。熱く語られていました。

情報交流会には、66名の参加があり和やかな雰囲気の中、名刺交換をしたり、活動の交流を行ったり



↑開会あいさつ



↑安朱小学校おやじの会の実践報告



↑水野哲雄氏の講演会



↑古紙で紙タワーを作ろう。一番背の高い紙タワーを作るのはどのグループか？

今夏、各校のおやじの会におかれましては、子ども達のために様々な事業をされることだと思います。その活動の様子が分かる写真を事務局担当まで送信していただきますようお願いいたします。広報誌「おやじのちから」に掲載させていただきます。

おやじの会担当者メールアドレス

mq217-hayami@edu.city.kyoto.jp

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもの心育に育心京都市民憲章』を実践しましょう！



京都はくくみ憲章

おやじのちから

今夏も「おやじのちから」を発揮し、子どもの笑顔をたくさん見ることができました。おやじの会活動の一端を紹介させていただきます。

ホタル観賞会 6月20日(土) 紫竹小学校おやじの会



親子あわせて50名を超える参加者。学校から、御園橋を渡って上賀茂神社へ。一の鳥居をくぐって、桜の木が育っている芝地を通り抜け、二の鳥居をくぐり、橋殿を渡って清らかに流れる御手洗川を上流と下流に分かれて散策しました。すると川面の水をちらほらほんのり光るホタルが、一頭、二頭とゆっくと飛んでいます。もっとも多かった時期より少し遅めでしたが、参加した方々はみな、ホタルの美しい光を楽しむことができました。←

さかのっ子夏まつり 8月1日(土) 嵯峨野小学校おやじの会



8月1日(土)に「親子でふれあい! さかのっ子夏まつり」が嵯峨野小学校の中庭で行われました。

和太鼓部の演奏を皮切りに、ボールすくいなどさまざまな催し物が行われました。そして、最後はみんなで盆踊り。とても暑い1日でしたが、子どもたちの笑顔があふれた1日となりました。

川遊びフェスタ 8月2日(日) 大原学院おやじの会

川遊びフェスタ当日、最高気温 37 度！非常に暑い日でしたが、学院生はテント運び、机、長椅子運びなど、汗だくになりながら準備の手伝いをしてくれました。午後からは、おやじの会が中心になった魚つかみ大会。たくさんのお子どもたちが「アマゴ」を追いかけ、魚をうれしそうにゲットしていました。続いては大原学院主催の「ウォーターボール」カラーボールを川に流し、ボールをゲットしたら、児童生徒会作成のプラバンキーホルダーをもらえるというもの。子どもたちは児童生徒会が工夫、作成したプラバンを楽しそうに選んでいました。最後はおやじの会をお手伝いしてくれた学院生のために魚つかみ大会をしてくださいました。ウナギも放流され、学院生はキャーキャー言いながら魚を捕まえていました。



おやじデイキャンプ 8月29日(土) 桂小学校おやじの会

恒例になっているおやじデイキャンプ。たくさんのお子どもが参加してくれました。水合戦、カレー作り、きもだめし、工作教室、おやじバンドの演奏など盛りだくさんの内容。子どもの笑顔をいっぱい見ることができました。



↑ 開会式の様子



おやじデイキャンプのお楽しみの1つ、みんなで作った夕食のカレーです。とてもおいしかったです。



おやじデイキャンプの最後は、おやじバンドの演奏会です。教職員の参加もあり会場は盛り上がりました。



きもだめしの待ち時間に体育館で、工作教室をしました。割り箸でつぼう、紙飛行機、ファンシー小物作り等、みんな楽しんで作りました。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもを共に育む京都市民憲章』を实践しましょう！



おやじのちから

第3回 0-1 (オーワン) グルメグランプリ

明德幼稚園おやじの会、久我の杜親児の会、柏野おやかんの会が受賞！！

今年も12月12(土)のPTAフェスティバルにて京都「おやじの会」連絡会は、0-1(オーワン)グルメグランプリを開催しました。3回目になる今回は、前回より2つ増え17のおやじの会が参加しました。出店したおやじの会の模擬店は、調理には十分気をつけ、元気に呼び込み販売していました。模擬店コーナーは、例年以上に盛況でした。

グランプリは、投票の結果、やきめしの「明德幼稚園おやじの会」で二連覇です！！そして審査の結果、教育長賞は、カレーうどんの「久我の杜親児の会」、京都ジュニア観光大使賞は、たこせんSPの「柏野おやかんの会」に決まりました。

このイベントを通して、PTAとおやじの輪が広がり、つながりが深まったのではないのでしょうか。



クラウンプリ
明德幼稚園おやじの会



教育長賞
久我の杜親児の会



京都ジュニア観光大使賞
柏野おやかんの会



投票する子どもたち



教育長・京都ジュニア観光大使による審査の様子

「象への恩返しプロジェクト」スタンプラリー

象を通じたおやじと子どもたちのふれあいの機会に！

10月17日(土)、動物園にて、人づくり21世紀委員会主催で「象への恩返しプロジェクト」募金活動が行われました。人づくり21世紀委員会の構成団体である京都「おやじの会」連絡会は、多くの来場者に募金への協力をしてもらうため、スタンプラリーを実施しました。

象の名前「はるみ」「なつみ」「あきと」「ふゆみ」「みと」が書かれた三角帽子を被ったおやじを見つけて、「はぐくみ憲章」という合言葉を言うと象のハンコを押してもらえ、5つ全てのスタンプを集めると、ゴールで啓発グッズをもらえるというものです。

当日は、多くの募金が集まり、子どもたちの声でとてもにぎやかな1日になりました。



「集まれ北区の子どもたち！ 新しくなった動物園へGO！」 北区おやじの会合同事業

11月28日（土）10時30分～12時，北区制の60周年をきっかけに北区のおやじの会の結束を呼びかけ，おやじたちが北区の子どもたちのために，新しくなった京都市動物園でスタンプラリーを実施しました。

クイズ形式のスタンプラリーで動物の生態を学ぶことで，生き物への関心やコミュニケーション力を培ってもらったのではないかと思います。



↑ ゴールでは，北区役所の区長からハンコを押してもらい参加賞をいただきました。



開会式の様子



おやじの会の係の方から，クイズに答えてスタンプを押してもらっています。



← クイズの用意しました。三つのク

トイ・コンテストに挑戦しよう！ 音羽小学校おやじの会

11月7日（土），おやじの会は，学校の取組に協力しようとおやじの会会員に呼びかけ『トイ・コンテストに挑戦しよう！』を開催しました。約20人の子どもたちが集まり校長先生を講師に子どもたちは，動くおもちゃを試行錯誤しながらも楽しそうにつくっていました。



DVDを視聴した後，校長先生からつくり方の説明がありました。



みんな説明を聞いて，真剣に取り組んでいます。ゴムの力で動く車を製作中です。



できあがった作品を試走させました！これからどんどん改良を加えて，オリジナルマイカーを製作します。

子どもたちの今と未来のため，社会のあらゆる場で
『子どもを共に育む京都市民憲章』を実践しましょう！

